

東京学芸大学Korea研究室・韓国東義大学東亜細亞研究所共催

2025 年度 多文化共生国際学術 Forum

International Academic Forum 2025 for Multicultural Issues

—多文化共生の当事者の相近 (convergence)と価値交換 (reciprocity) —



(写真：‘多国籍・多文化’が集う東京の新大久保の風景)

日 時：2025年12月5日（金）15:00～18:00

場 所：東京学芸大学 S201号室・ZOOM（対面・オンライン活用のハイブリット会議）

主催：東京学芸大学 Korea研究室・ 東義大学校東アジア研究所

後援： 学術交流団体BOA

問い合わせ：東京学芸大学 Korea研究室（国際学術Forum運営委員会宛）

koreansri@gmail.com

《ご案内》

このたび、Korea 研究室は韓国東義大学の東アジア研究所との共催で「2025 年度 多文化共生国際学術 Forum」を開催する運びとなりました。

AI 時代・グローバル社会の激しい変化とともに、人類の移動も急増し、新たな文化の創造も、多文化間の擦れ違いも多様な形で起きています。また、世代間格差や少子高齢化による様々な弊害も深刻な社会問題化しています。それでも我々は限られた空間や資源を共有しながら明日の共生を模索しなければなりません。地球社会は平和的共生にのみ存続可能であり、知恵を持つ人類だからこそ共に生きることへの模索と努力が可能だからです。しかし、共に生きることはそう容易ではありません。そこで、東京学芸大学の Korea 研究室と東義大学東アジア研究所、学術交流組織の BOA は、各分野で明日のあり方を模索・活動する専門家たちの知恵や研究内容や意見を直接聴ける学術フォーラムを開催することになりました。

今回は岩波書店の岡本厚前社長の基調講演をはじめ、日本や韓国・アメリカからの研究者・共生実践に関わる方々の発表が行われることになります。大変貴重なこの機会、万障お繰り合わせのうえご出席くださいますようご案内申し上げます。

2025年12月吉日

大会運営委員会 共同代表

東京学芸大学 Korea 研究室 李修京・東義大学 東アジア研究所 李京珪

記

日時：2025年12月05日(金)15:00～18:00

場所：東京学芸大学 S201号室(対面・オンライン使用ハイブリット会議)

*学外からの参加希望者は所属とお名前・連絡先を書いて以下のメールに送って下さい。
参加方法等をお送りします。

《問い合わせ》

大会事務局：koreansri@gmail.com (多文化共生国際学術 Forum2025 担当者宛て)